

新型コロナウイルス感染症に係る盛岡市の対応方針に基づく主な取組について（令和2年度）

1	令和2年度の感染症防止及び生活・経済対策の取組状況	1
	(1) 情報提供・共有	1
	(2) まん延防止	2
	(3) 医療等	4
	(4) 教育等	5
	(5) 生活支援, 経済・雇用対策	6
2	新型コロナウイルス感染症に対応した事業の実施状況（令和2年度）	14
3	新型コロナウイルス感染症に対応した事業の財源内訳（令和2年度）	1

1 令和2年度の感染症防止及び生活・経済対策の取組状況

(1) 情報提供・共有

① 広報もりおか及び市公式ホームページ等による市民・事業者向けの情報提供

・広報もりおか

令和2年3月15日号から3年3月15日号まで、25号に渡り、感染予防対策やイベント情報、公の施設の利用制限の情報、市の相談窓口、各種経済支援策、不当な誹謗中傷への注意喚起などについて掲載した。

・緊急経済対策及び感染対策を取りまとめた「特集」を業者委託により作成し、広報もりおか12月1日号に折り込み、全戸に配布。また、盛岡商工会議所を通じて、市内事業所にも配布。

・市公式ホームページ

市長メッセージ（動画付き）や対策本部の方針、市民向け・事業者向けなどカテゴリーごとに情報を分類し随時更新している。

また、これらの情報にアクセスしやすいようトップページに感染症関連情報を集約した専用サイトを作成している。

・市内患者に関する状況については、報道機関への公表後、速やかにかに情報を更新し、情報提供している。

・ラジオ・SNSでの情報発信

ラジオ・もりおか（FM）及び公式ツイッター・公式フェイスブックを通じて、感染予防策や新しい生活様式、プレミアム付商品券、盛岡の宿応援割等の経済支援策など市民向けの情報を発信した。

② 新聞広告を活用した各種支援策の周知

・各種支援策及び相談窓口の設置について、タイムリーな情報発信のため、5月24日（日）付け岩手日報・盛岡タイムスへの広告掲載を実施した。（両紙とも全7段モノクロ広告）

・第3弾の緊急経済対策の概要等について、タイムリーな情報発信のため、7月7日（火）付け岩手日報・盛岡タイムスへの広告掲載を実施した。（両紙とも紙面買取モノクロ広告）

・第5弾の緊急経済対策の概要等について、事業者向けの情報発信のため、岩手日報・盛岡タイムスへの広告掲載を実施。11月3日（火）付け（両紙とも全5段2色広告）

・タイムリーな情報発信のため、1月23日（土）付け岩手日報・盛岡タイムスへの広告掲載を実施。（両紙とも全5段2色広告）

③ 広報活動用備品の購入

・市の経済対策や感染防止策等を積極的にPRし、市民等への周知を図るため、会見用バックパネルを製作。（市内事業者の利用促進や感染防止策、配慮行動の啓発に関するメッセージを表記）

・市の緊急経済対策等の各種施策を積極的に周知・広報活動するために整備。（移動用PAアンプ、スピーカー、デジタルワイヤレスマイク等）

(2) まん延防止

- ① マスク、消毒液等の衛生用品の購入・配布支援
(学校、幼稚園、障がい者福祉サービス事業者等、妊婦)
132,498千円
- ② アクリル板の設置
(市庁舎の窓口、市県民税の申告相談会場、本庁舎、若園町分庁舎、内丸分庁舎会議室)
1,501千円
- ③ マスク配布の優先度が高いにもかかわらず在庫が少ない施設等への緊急配布
(医療的ケア児、障がい福祉サービス事業所等、妊産婦、介護サービス事業所施設有料老人ホーム等)

④ 感染拡大防止策

- ア 市主催イベント等及び市の公の施設利用によるイベント等の開催について
 - ・原則自粛（5月20日まで）
 - ・参加人数の上限設定や適切な感染防止対策を条件に開催（5月21日から26日まで）
 - ・開催条件の段階的緩和（5月27日から）
- イ 県を跨いだ移動の注意喚起等
 - ・都道府県をまたいだ移動の自粛解除（6月22日～）
 - ・感染拡大地域との往来に慎重な判断のお願い（12月25日～）
 - ・緊急事態宣言などが発令された地域との不要不急の往来の自粛について（1月12日～）
- ウ 緊急事態宣言発令期間中の公の施設等の休館措置（4月25日から5月6日まで）
- エ スポーツ・文化施設等の休館措置（4月20日から5月8日まで。9日より再開。）
- オ 市保健所（帰国者・接触者相談センター）の体制強化
- カ 市庁舎及び公の施設のトイレのハンドドライヤーの使用禁止

⑤ 市職員の感染防止対策の徹底

- ア 職員の健康状態の毎日確認、職場の清掃・消毒の徹底（4月3日から）
- イ 窓口対応職員にマスク着用の義務付け（4月3日から）
- ウ 全職員にマスク着用の義務付け（4月15日から）
- エ 緊急事態措置が発令された地域への出張の原則禁止（4月9日から5月31日）
- オ 北海道、埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県への出張の原則禁止及び往来自粛（6月1日から19日まで）
- カ 都道府県を跨ぐ移動の自粛を要請している都道府県への出張の原則禁止及び往来自粛（7月17日から1月13日まで）
- キ 感染が拡大している地域への出張・往来対応（1月14日から）

区分		出張・往来	帰盛後の職員の対応
地 域 感 染 が 拡 大 し て い る	緊急事態宣言が発令されている地域	不要不急の場合 は避ける	2週間の健康観察とする。ただし、長期の滞在や不特定多数の人との接触がある場合等は在宅勤務とする。
	まん延防止等重点措置が適用されている地域 ※4月7日に追加		
	直近1週間の新規患者数（対人口10万人）が15人以上の地域	慎重に判断する	
	不要不急の往来や外出の自粛をお願いしている地域		

- ク 勤務者の5割削減の取組等（一般職の職員を対象に4月24日から5月14日まで実施）
- ケ 大人数での集合による宴会や狭小な個室での会合の自粛（11月12日から）

⑥ 基本的な感染対策の継続及び市民への「新しい生活様式」の周知徹底	
⑦ 防災活動支援事業[防災施設整備事業] 避難所における感染防止対策に係る備蓄物資の購入 (マスク, 消毒液, 非接触体温計, パーテーション, 段ボールベッド, 組立式トイレ等)	<u>117,016千円</u>
⑧ 市立小中学校における感染症拡大防止対策事業[学校管理用備品等購入事務] 普通教室及び特別教室への加湿器の整備	<u>28,785千円</u>
⑨ 学校開放事業に係る感染症拡大防止対策事業 学校施設利用者が施設利用及び利用後の消毒を徹底するための消毒液等の各学校への配置	<u>2,446千円</u>
⑩ 観光客や教育旅行を対象とした観光ガイドの感染防止対策支援 観光客や教育旅行を対象としたボランティアガイドのソーシャルディスタンスの確保のため, ガイド用イヤホンの整備に要する経費の補助	<u>4,211千円</u>
⑪ 市立幼稚園の感染症対策の徹底 (消毒液自動噴射機, 非接触式電子温度計等の整備等)	<u>308千円</u>
⑫ 病児保育事業実施施設 (4施設) に対するマスク等購入必要経費の補助 補助額: 50万円 (上限額)	<u>1,300千円</u>
⑬ (国・市) テレビ会議及びテレワークシステムの導入[IT活用推進事業] 職員の感染や業務の停滞を防ぎ, 業務を継続するため, 在宅勤務を可能とするシステム環境を構築	<u>11,010千円</u>
⑭ 各施設における感染予防対策 市庁舎, 文化会館, 体育施設及びもりおか歴史文化館及び上下水道局庁舎への検温カメラの設置等	<u>12,892千円</u>
⑮ マスク, 消毒液等の衛生用品の購入及び配布 ・くらしの支援相談室, 学習支援委託団体, 児童センター, 児童館, 学童クラブ, ママール, ファミリーサポートセンター, KOKKO, にっこ, 母子生活支援施設, 公立保育所, 私立保育所への購入分 ・感染症患者の移送及び消毒作業に従事する職員への購入分	<u>97,095千円</u>
⑯ キャッシュレス納付導入事業[収納率向上対策事業] 市税納付へのキャッシュレス導入に係る基幹システム改修費	<u>5,189千円</u>
⑰ キャッシュレス決済導入事業 [総務事務] 市民登録課窓口へのキャッシュレス端末機の設置	<u>142千円</u>
⑱ LAN網構築整備事業 若園分庁舎及び保健所への無線LANの整備	<u>19,954千円</u>

⑱ 赤外線カメラ設置事業 観光施設（プラザおでって等）への赤外線カメラの設置	534千円
⑳ 小・中学校における感染対策 学校運営及び学校給食に必要な衛生用品（消毒液や非接触式体温計等）の購入	737千円
㉑ 市立高校に係る感染症対策 手指消毒用アルコール，アルコールジェル，非接触型体温計，自動消毒液噴霧器，体表表面温度測定機，飛沫防止パネル等の購入，空気清浄機の配置	4,634千円
㉒ 介護施設感染症感染拡大防止 ・ 介護施設における感染症感染者発生に伴い増加した経費に対する補助	3,820千円
・ 多床室の個室化改修に対する補助	1,192千円
・ 簡易陰圧装置の設置に対する補助【繰越】	15,000千円
㉓ 児童手当の郵送受付の実施 児童手当の現況届の提出に係る新型コロナウイルス感染症拡大防止のため郵送受付の実施	1,805千円
㉔ 市立小中学校における衛生用品の購入 学校の感染症対策等を徹底しながら，学校教育活動を円滑に継続するために保健衛生用品の購入など必要な事業を校長の判断で迅速かつ柔軟に対応する	43,176千円
(3) 医療等	
① 市立病院の医療提供体制の強化 ア 診察室等に設置する空気清浄機及び人工呼吸器等の整備	59,645千円
イ 発熱者等の仮設の専用待機室兼診察室の整備	6,360千円
ウ 診察室等の遠隔通信設備の整備	990千円
エ 自動ジェット式超音波洗浄装置の購入	6,578千円
② 地域外来・検査センター整備運営事業 発熱外来の設置に係る経費	93,903千円
③ 感染症予防事業（PCR検査） PCR検査の民間委託に係る経費	59,889千円
④ 夜間急患診療所管理運営事業	

発熱患者が増えるインフルエンザ流行期における院内感染防止対策のための夜間急患診療所の診療体制の整備（診察・処置スペースの設置，職員体制の整備等）

5,054千円

⑤ 救急隊員の感染防止対策（感染防止衣の購入）

10,945千円

⑥ 高度救急処置用資機材を装備した救急車両の配備

搬送用アイソレーター装置を含む高度救急処置用機材を装備した救急車両の購入

42,515千円

⑦ 新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルスワクチンの接種を迅速かつ適切に接種を実施するために必要なシステム改修やコールセンターの設置，接種券（クーポン券）等の発送

12,015千円

(4) 教育等

① 市立小学校・中学校及び高等学校の休業（4月29日から5月6日）

② 学校の臨時休業に伴って生じる課題への対応

ア 放課後等デイサービスの利用者増に伴う事業所に対する給付費

10,750千円

イ 令和2年3月2日から春季休業の開始日の前日までの臨時休業に伴う学校給食休止に係る学校給食費の保護者への返還等の措置

3,878千円

③ G I G Aスクール構想への支援事業

職員室へのLAN，無線アクセスポイントの整備

11,550千円

④ 小・中学校及び市立高校における修学旅行中止・変更に伴う対応[教育振興事業]

修学旅行中止・変更に伴うキャンセル料への補助

小中学校分 6,207千円，市立高校分 246千円

⑤ 小学校臨時休校に伴う児童クラブ及び児童館の特別開所

小学校の臨時休校に伴い，午前中から児童の預かりを行った放課後児童クラブ及び児童館・児童センターに対し，運営に係る委託料・指定管理料の加算措置

735千円

⑥ 学校の臨時休業に伴う学校給食休止に係る学校給食費の保護者に対する返還等の措置

令和2年11月26日以降の学校臨時休業による給食休止に伴う保護者への給食費の返金等に係る経費について，学校で給食費を管理する団体に対する補助

84千円

(5) 生活支援、経済・雇用対策

① きめ細やかな相談体制

ア 商工観光部（現：商工労働部）内に経営相談窓口を設置し、相談受付及び国の支援策等の周知広報を実施

イ 生活困窮者自立支援関係部署を中心に生活支援に係る総合窓口を設置し、相談者の現況を丁寧に聞き取りながら多様な支援策を提案するとともに、申請窓口への適切な誘導を実施

ウ 自立相談支援事業

感染症拡大の影響に伴う雇用不安による「盛岡市くらしの相談支援室」の相談件数の急増に対応した、支援相談員の増員等に要する費用

6,154千円

② 市民の生活を守るための経済的支援

ア 水道料金，下水道使用料，農業集落排水施設使用料，公設浄化槽使用料の支払猶予

令和2年2月末日から令和2年6月1日までの請求分の支払い期限を令和2年6月末日まで延長→10月末日まで再延長し，6月2日から令和2年9月30日までの請求分の支払い期限を令和2年10月末日まで延長

イ 特別定額給付金

基準日（令和2年4月27日）において住民基本台帳に記録されている者に対して10万円を給付するもの〔特別定額給付金事業〕

28,844,057千円

・内訳 給付費 28,707,100千円

給付事業等実施本部事務費 136,957千円

ウ 子育て世帯への臨時特別給付金

児童手当（本則給付）を受給する世帯に対し，その対象児童1人当たり1万円を支給するもの〔子育て世帯への臨時特別給付金支給事業〕

360,439千円

・内訳 給付費 347,830千円

給付事業等実施本部事務費 12,609千円

※上記給付金の給付事業を実施するにあたり，「特別定額給付金給付事業等実施本部」を令和2年4月22日に設置した。

エ 勤労者向け生活援助資金の実質無利子での融資制度（上限50万円）の創設〔勤労者対策事業〕

50,017千円

オ 国民健康保険における傷病手当金の制度創設

カ 住居確保給付金支給事業

感染症拡大の影響に伴う当該給付金申請件数の急増による給付費の増額

20,527千円

キ ひとり親世帯等特別給付金支給事業

ひとり親世帯等の経済的負担軽減を図るための緊急的な支援として，児童扶養手当受給世帯に対する特別給付金（30,000円）の支給

73,839千円

ク 市税の納税猶予

ケ 国の指針を踏まえた固定資産税，市民税，軽自動車税，国民健康保険税，後期高齢者医療保険料及び介護保険料の減免・徴収猶予への措置対応

コ	後期高齢者医療制度における傷病手当金の制度創設	
サ	特殊詐欺対策応答機能付き・電話機・録音装置の購入・設置に係る補助（費用の2/3について、9千円を上限額として支給）	<u>1,233千円</u>
シ	赤ちゃん応援特別給付金事業 子どもの健やかな成長を応援するため、令和2年4月28日から令和3年4月1日までの期間に出生し、出生日に盛岡市の住民基本台帳に記録されている子の世帯に対する給付金（1人あたり10万円）を支給	<u>176,364千円</u>
ス	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 子育てと仕事を一人で担うひとり親の心身に特に大きな負担が生じていることを踏まえた臨時特別給付金を支給 ・児童扶養手当受給世帯：1世帯50,000円、第2子以降1人につき30,000円。 ・収入が減少した児童扶養手当受給世帯等：1世帯50,000円	<u>429,957千円</u>
セ	放課後児童クラブ及び児童センターの放課後児童支援員、児童厚生員その他運営に携わった職員に対する一時金（1人当たり1万2千円分のプレミアム付商品券）を支給	<u>7,320千円</u>
ソ	保育施設の保育士及び運営に携わった職員に対する一時金（1人当たり1万2千円分のプレミアム付商品券）を支給	<u>27,410千円</u>
タ	子ども食堂への運営に対する助成（市内の1実施団体あたり上限額月額5万円）〔子ども食堂支援事業〕	<u>3,076千円</u>
チ	妊産婦総合対策事業〔母子保健事業〕 感染した妊産婦に対する退院後ケアの支援費用及び妊婦に対する分娩前の新型コロナウイルス検査の受診費用の助成	<u>5,308千円</u>
ツ	芸術文化創造事業助成金事業〔芸術文化活動振興事業〕 市内在住又は直近1年の活動拠点が概ね市内であり、かつ芸術文化活動の実績があり、現に活動を行っている個人又は団体を対象に助成（上限額30万円）	<u>13,459千円</u>
テ	全ての水道使用者（市の施設及び臨時給水を除く）に対する水道料金の基本料金の2か月減免	
ト	ひとり親家庭就業支援事業 経済状況の悪化の影響を受けているひとり親の就業支援として、市が会計年度任用職員として雇用するとともに、雇用期間中の就職活動を行う時間を提供し、次の安定した就業への移行支援	<u>9,195千円</u>
ナ	一本松及び川目飲料水供給施設利用者に対する基本額の2か月減免	
③	雇用の維持に向けた支援	
ア	公の施設（指定管理）における自粛に伴う利用料金の返還分の負担	<u>4,179千円</u>
イ	公の施設（指定管理）における自粛に伴う見込まれた利用者減少に伴う減収分及びコロナ	

対応に係る経費の補填

168,342千円

ウ 市の事業等の中止に伴う減収等に対する支援

4,408千円

エ 雇用継続支援金事業[雇用対策推進事業]

国の雇用調整助成金等を受給し、雇用の維持を行った中小事業者に対する報奨と今後の雇用維持に対する支援のため、雇用継続支援金を支給

(支給額は、受給した雇用調整助成金等の1割とし、30万円を上限額とする。)

50,017千円

オ 雇用調整助成金等申請費用補助事業[雇用対策推進事業]

国の雇用調整助成金の支給を受ける事業者が、雇用調整助成金の申請にあたり、社会保険労務士に申請書類の作成や提出の代行を依頼した場合において、支払報酬の一部(上限額10万円)を助成

11,255千円

カ 中小企業情報発信緊急支援事業[雇用対策推進事業]

就職イベントが軒並み中止となり、市内企業が情報発信できる機会が著しく減少しているため、多くの学生が企業情報を入手している大手就職ナビサイトへの掲載を行った市内中小企業に対し助成(上限額100万円)

8,428千円

キ 大学生等有償インターンシップ事業[雇用対策推進事業]

生活に困窮している大学生等を対象に、市内事業者が有償インターンシップを実施した場合に、事業者が学生に支払う賃金等を事業者に対して助成(受け入れた学生一人につき上限額1時間1,000円)

9,903千円

ク 大学生等生活安定支援事業[雇用対策推進事業]

生活に困窮している学生(外国人留学生を含む。)について、市のパートタイム会計年度任用職員へ任用

636千円

ケ 障害福祉サービス事業所のうち、就労継続支援事業所において、直近の生産活動が相当程度減収している場合、生産活動の継続に向けて必要な費用を支援(上限額50万円)[総務事務]

3,000千円

コ オンライン就職面談会

令和3年3月卒業予定の学生や既卒者、U・Iターンを希望する者を対象に、オンラインによる就職面談会の開催

900千円

カ オンライン企業研究会

「もりおか就職ガイダンス」に参加する企業のうち、希望企業を対象としたオンラインによる企業研究会(効果的なオンライン面談の調査研究)の開催

1,499千円

④ 事業者の資金繰り・事業継続への支援

ア セーフティネット保証及び危機関連保証の認定を受けて利用する県制度融資において国・県による支援の対象外となる事業者に対する保証料全額・利子3年間の補給(資金繰り対策)[金融対策事業]

1,098,463千円

イ 市のホームページやフェイスブックを活用した盛岡産農畜産物の消費拡大PRの実施

ウ 盛岡産農畜産物販売量減少対策として「もりおか短角牛」の応援販促会実施

エ 地域企業家賃支援事業費補助金〔商店街活性化支援事業〕

収入が50%以上減少した中小事業者に対して、家賃の2分の1相当額（上限10万円）を最大3か月補助するもの。その後、県の家賃補助制度が改正され、3月間の売上減少が30%以上となる中小企業者も補助対象者として追加されることに伴い、市においても同様に対象者を拡大

223,234千円

オ 盛岡商工会議所新型コロナウイルス対策事業費補助金〔商工団体育成事業〕

国、県などの各種支援制度の活用や申請の相談等、総合的な支援体制を構築するとともに、中小事業者に対する緊急的な支援策の実施を支援するため、盛岡商工会議所に対する補助を増額

4,000千円

カ 「盛岡の美味しいもんアンバサダー」のテイクアウト可能店舗等の情報発信

1,199千円

キ 観光基盤維持支援金事業

観光関連事業者に対する経営基盤の安定化と感染防止対策に係る支援金の支給

ア) 宿泊事業者 宿泊定員により1施設あたり30万円～100万円

イ) バス事業者 貸切バス保有台数により1事業者あたり20万円～50万円

ウ) タクシー事業者 車両保有台数により1事業者あたり20万円～50万円

エ) 個人タクシー事業者 1事業者あたり5万円

オ) わんこそば事業者 1事業者あたり100万円

39,550千円

ク 盛岡の宿応援割事業〔観光客誘致宣伝事業〕

市内宿泊施設を利用する際の宿泊料の割引分を宿泊施設に助成（1泊あたり4,000円を割引

割引対象：7月1日～10月31日まで県民、

11月1日～3月7日まで（秋・冬事業）東北6県及び新潟県民

354,245千円

ケ プレミアム付き応援チケット事業〔商業振興事務〕【継続】

事業参加希望事業者によるプレミアム付き応援チケット（額面2,500円を2,000円で100枚販売）の配布（その際に、販売により生じるプレミアム分5万円（25%相当）をチケットとともに、事業者現金で配布するもの）

80,956千円

コ 宅配サービスプロジェクト支援事業〔商業振興事務〕

飲食業とタクシー業界が連携したテイクアウト応援プロジェクトを行う団体への補助

1,323千円

サ もりおかエール便事業〔地場・伝統産業振興事業〕

都道府県をまたいだ移動自粛の影響により帰省ができない盛岡市出身の学生等に対する盛岡三大麺等の特産品詰合せの送付

9,766千円

シ もりおか事業継続支援金給付事業

セーフティネット保証4号、5号及び危機関連保証の融資並びに政府系金融機関の新型コ

コロナ感染症特別貸付等の融資を受けた事業者に対する事業継続の応援資金（法人20万円、個人10万円）の支給

388,827千円

ス 和牛繁殖農家緊急支援対策事業〔畜産振興事業〕

和牛繁殖農家の経営維持や生産意欲の向上、経費負担を軽減するため、農家がJAを通じて家畜市場へ子牛を出荷する際の経費を助成

11,610千円

セ 盛岡産黒毛和牛消費拡大キャンペーン〔畜産振興事業〕

牛肉消費量が落ち込んでいる畜産農家の応援のための消費拡大キャンペーンの実施

2,954千円

ソ 盛岡産農畜産物応援スタンプラリーの開催

盛岡産農畜産物の消費拡大及び「盛岡の美味いもんアンバサダー」店舗と市内産直の誘客に向けたスタンプラリーの開催及び抽選による参加者へのプレゼント贈呈の実施

3,151千円

タ 感染症予防・拡大防止に伴う施設利用料減収分の補填（指定管理料の増額）

31,693千円

チ プレミアム付商品券発行事業〔商業振興事務〕

・地域内消費喚起事業

1冊12,000円（うちプレミアム分2,000円）の商品券販売

・リフォーム支援事業

住宅等リフォーム支援商品券（6万円）の支給

（支給対象は、個人住宅等の30万円以上のリフォーム工事を行った者）

497,726千円

ツ 公共交通維持支援事業〔公共交通利用促進対策事業〕

安定した運行継続のため、公共交通維持支援金を支給することにより、市内を運行する路線バス事業者（3社）並びに市内に営業所があるタクシー事業者（24社）及び個人タクシー事業者を支援

〔補助対象経費〕

・市内を運行する路線バス事業者：30万円と市内を運行しているバス1台あたり4万円を加算した額

・市内に営業所があるタクシー事業者24社及び個人タクシー事業者：保有台数1台あたり5千円

28,775千円

・市内を運行しているバス1台あたり2万円

テ もりおか介護事業者オンライン面会機器等導入補助金〔介護事業継続支援事業〕

介護事業所・有料老人ホーム等における利用者やその家族等との面会等が双方向通信で可能となるICT機器等の導入費用の一部に補助金を支給

1,393千円

ト プロスポーツイベント開催支援事業〔体育施設管理運営事業〕

令和2年度に市内で開催されるプロスポーツイベント（岩手ビッグブルズ6試合分、いわてグルージャ盛岡9試合分）の施設利用料の全額減免

2,880千円

ナ 特産品消費拡大支援事業〔地場・伝統産業振興事業〕

盛岡地域地場産業振興センターの施設内売場及びインターネットショップにおいて、市

内特産品等を3割引で販売するキャンペーンを実施

26,712千円

ニ 米生産農家緊急支援事業〔水田農業構造改革事業〕

経営悪化が懸念される主食用米生産農家の経済的負担の軽減と生産意欲の喚起を図るため、農家がJAを通じて出荷する際の経費を助成

30,409千円

ヌ もりおか短角牛振興事業費補助金の追加補助〔畜産振興事業〕

同補助金を拡充し、もりおか短角牛フェアの宣伝・広告の充実による、短角牛の消費拡大に向けた畜産農家と飲食店の支援

1,500千円

ネ 木材関係業者への支援〔市産材利用拡大推進事業〕

感染症の影響による木材流通の停滞に対し、盛岡市産材によるベンチを製作し、盛岡駅東口バスロータリー及び西口交通広場等への設置を行うことによる市民・観光客等へのサービス向上と木材流通の活性化支援

4,269千円

ノ IGRいわて銀河鉄道維持支援事業

IGRいわて銀河鉄道に対する県と沿線市町により交付する運行支援交付金及び利用促進協議会負担金に係る市負担分

33,162千円

ハ プロスポーツイベント開催支援事業〔スポーツ活動機会提供事業〕

令和2年11月から3年1月までに、市内で開催される岩手ビッグブルズ及びいわてグルージャ盛岡の観戦に訪れた観客に対する市特産品の贈呈

3,340千円

ヒ 盛岡市地域企業者家賃等支援給付金支給事業〔商店街活性化支援事業〕

市内に店舗等を賃借して事業を営んでいる事業者で、令和2年11月から令和3年1月の間のいずれか一月の「事業所全体の売上」が前年同月と比較して「30%以上」減少している者に対する支援給付金（上限額39万円＝13万円×3月分）

446,476千円

フ 盛岡りんご文京区学校給食提供事業

文京区で実施される「盛岡産牛肉を使用した給食」に併せ、盛岡りんごの提供による盛岡産農畜産物の認知度向上と消費拡大を図る農家支援

866千円

ヘ 特産品販売促進事業費補助金

市内特産品の販路拡大を図るため、送料無料キャンペーンを実施し、商品を販売する事業者へ補助金を交付

6,491千円

⑤ 将来を見据えた地域経済の活性化

ア 地域経済好循環推進事業〔商業振興事務〕

地場産業等を活かした新たな事業を行うグループに対する補助（補助率9/10、補助上限額100万円）

29,497千円

イ 業界団体等運営支援事業補助金〔商工団体育成事業〕

岩手県中小企業団体中央会及び盛岡市商店街連合会が、新型コロナウイルス対策事業として行う事業に要する経費に対する支援

37,481千円

ウ 盛岡の食・特産品発信事業[地場・伝統産業振興事業]

盛岡の食や特産品等の魅力を全国に情報発信するプロモーション番組を制作し、経済効果を創出

10,999千円

エ 製造業・情報サービス業技術発信事業[工業振興事業]

市内の製造業及び情報サービス業が持つ優れた技術力を集約した冊子及びホームページを作成・情報提供し、事業者の販路拡大、売上増加を支援するとともに、全国の事業者に対し市内への生産拠点の移転を呼びかけ

12,995千円

オ 盛岡の魅力発見デジタルスタンプラリー [友好都市等交流事業]

盛岡の文化財や歴史的建造物等の観光名所、姉妹都市・友好都市ゆかりのスポット等を歩いて楽しむ、接触感染のリスクに配慮したデジタルスタンプラリーの開催費用

7,822千円

カ いわて盛岡シティマラソン等の代替企画によるスポーツ活動機会提供支援事業[競技大会等開催事業]

中止となったいわて盛岡シティマラソン2020や第30回啄木の里ふれあいマラソンの代替企画を行うことにより、新しい生活様式の下での市民のスポーツ活動機会を提供するとともに、次年度大会のPR等により機運醸成を図るもの

2,553千円

キ 盛岡市農業まつり開催事業

農業まつりの開催にあたり、必要な感染症対策に係る経費等について実行委員会負担金を増額するもの

2,785千円

ク 盛岡市総合交流ターミナルへの公衆無線LAN回線網の整備[総合交流ターミナル管理運営事業]

1,958千円

ケ MORIO-Jカードキャッシュレス化推進事業 [商業振興事務]

MORIO-Jカードのスマートフォンのアプリケーション化に係るアプリ開発費及び販売促進費への助成

23,000千円

コ まちなか・おでかけパス特典MORIO-Jポイント付与事業[バス関連事務]

令和2年度後期におけるまちなか・おでかけパス購入者に対するMORIO-Jポイント(500ポイント)の付与

2,244千円

サ 観光客誘致宣伝事業

感染収束後及び令和3年4月からの東北DCを見据えた国内の観光需要喚起策として、東日本をターゲットとするプロモーションを実施(観光ポスター制作・掲出, トランヴェール, ハイウェイウォーカーへの記事体広告制作・掲載, 首都圏等の駅構内デジタルビジョンの観光PR映像掲出)

20,612千円

シ 事業拠点分散化等動向調査事業[工場新設拡充等事業]

感染症拡大に伴うサプライチェーンの棄損に伴う生産拠点等の国内回帰の動きを踏まえた、本市への企業進出の動向の調査に係る業務委託費

10,784千円

ス サテライトオフィス立地促進事業〔工業振興事業〕

事業拠点の分散化を検討している県外企業が市内企業を視察する際の受入に要する経費への助成

2,942千円

セ アフターコロナを見据えたデジタル化に関する調査・分析

感染症の拡大を契機とした「新しい日常」の実現に向けて、デジタル化の進展により求められる地域社会・経済全体の仕組みの変革（デジタル・トランスフォーメーション）への対応策を検討するための都市のデジタル化に関する現状等の調査・分析

3,493千円

ソ 農地調査に使用するタブレットの購入〔農地調整事務〕

農業委員や農地利用最適化推進委員が農地パトロールの際に使用するタブレットの購入

4,235千円

2 新型コロナウイルス感染症に対応した事業の実施状況（令和2年度）

単位(千円)

支援項目	事業費
(1) 情報提供・共有	9,459
(2) まん延防止	657,546
(3) 医療等	317,024
(4) 教育	603,052
(5) 生活支援, 経済・雇用対策 (①~⑤の合計)	33,643,450
① きめ細かな相談体制	6,153
② 市民の生活を守るための経済的支援	29,953,989
③ 雇用の維持に向けた支援	85,697
④ 事業者の資金繰り・事業継続への支援	3,471,309
⑤ 将来を見据えた地域経済の活性化	126,302
合計 (1) ~ (5)	35,230,531

3 新型コロナウイルス感染症に対応した事業の財源内訳（令和2年度）

単位(千円)

支援項目	事業費	臨時交付金	その他国庫	県費	その他	一般財源
(1) 情報提供・共有	9,459	—	—	9,459	—	—
(2) サーベイランス・情報収集	—	—	—	—	—	—
(3) まん延防止	657,546	378,589	152,416	91,589	476	34,476
(4) 医療等	317,024	71,216	93,049	93,599	—	59,160
(5) 教育	603,052	19,296	235,722	8,136	337,558	2,340
(6)-① きめ細かな相談体制	6,153	1,500	4,615	—	—	38
(6)-② 市民の生活を守るための経済的支援	29,953,989	121,667	29,650,380	—	—	181,942
(6)-③ 雇用の維持に向けた支援	85,697	74,768	3,000	2,398	—	5,531
(6)-④ 事業者の資金繰り・事業継続への支援	3,471,309	2,574,680	—	689,408	50,866	156,355
(6)-⑤ 将来を見据えた地域経済の活性化	126,302	105,037	—	9,937	—	11,328
(6) 生活支援, 経済・雇用対策 (①～⑤の合計)	33,643,450	2,877,652	29,657,995	701,743	50,866	355,194
(7) その他(減額分等)	—	—	—	—	—	—
合計	35,230,531	3,346,753	30,139,182	904,526	388,900	451,170